

CITY OF YOKOHAMA

「上菅田町市民の森」が2月27日に開園します

～緑の保全とインクルーシブな視点を両立した森が保土ヶ谷区にオープン～

2026年2月25日
市長定例記者会見



横浜市

“ 市民の森 ” とは

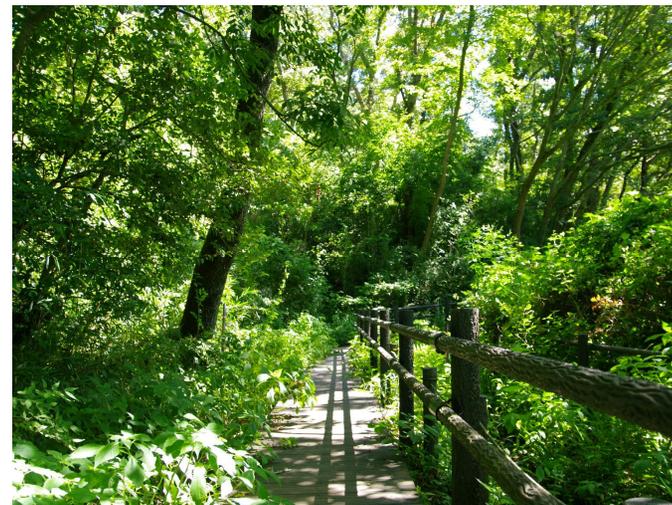
- ・市民の森は、横浜市独自の緑地保全制度で、横浜みどりアップ計画に基づき事業を推進しています。
- ・現地の自然環境を生かし、散策や自然観察などを楽しめる場として市民の皆様にご利用いただいています。
- ・現在、市内には44か所の市民の森が公開されており、本件は45か所目になります（保土ヶ谷区で2か所目）



富岡東市民の森（金沢区）

◀ 市街地に囲まれた貴重な緑

市民の森では散策や
自然観察が楽しめます ▶

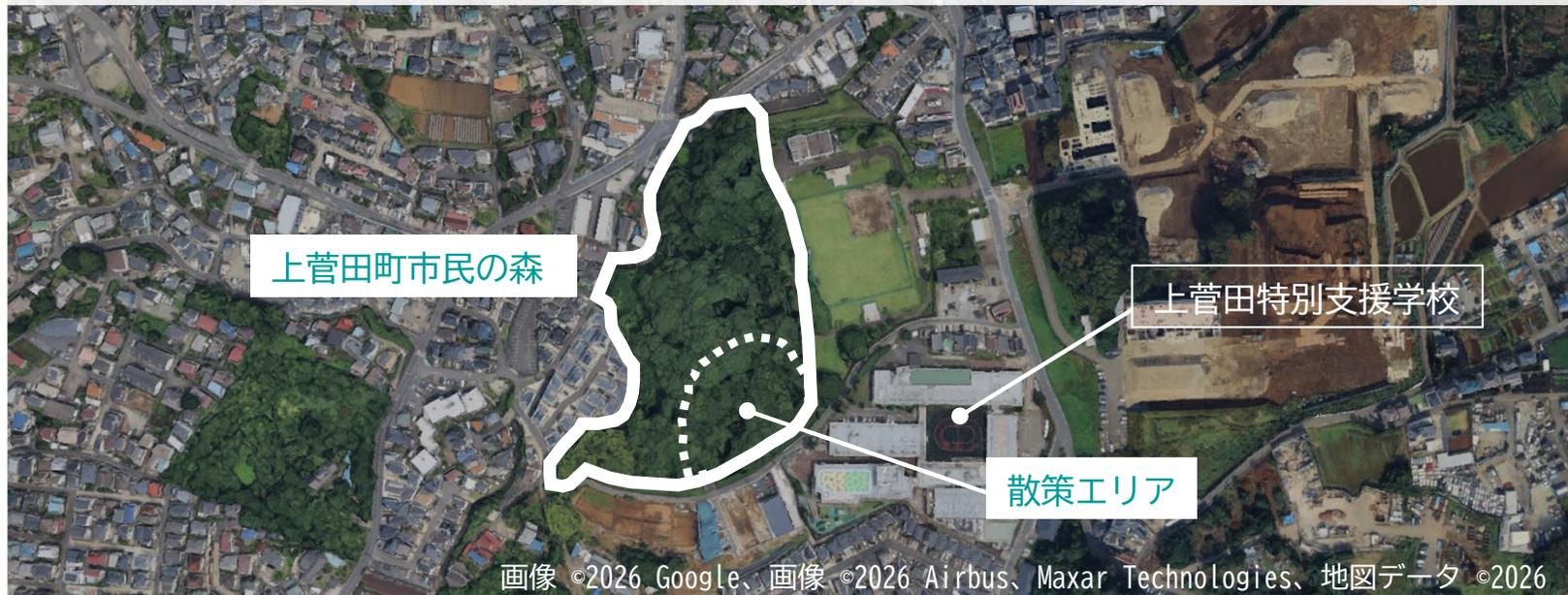


市沢市民の森（旭区）

上菅田町市民の森について

- ・ 地域に親しまれた樹林地を「市民の森」として活用決定（令和6年度）。地域の皆様と意見交換しながら整備し、2月27日に開園します。
- ・ 上菅田特別支援学校に隣接した散策エリアを、緑の保全とインクルーシブな視点を両立した森として整備しました。

・ 所在地：保土ヶ谷区上菅田町527番 / 面積：約2.2ha（サッカーコート 約3面）

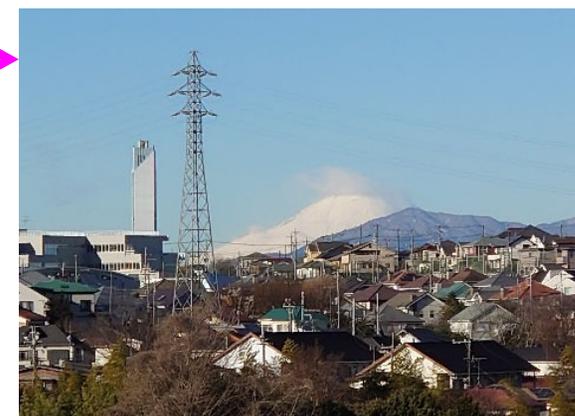


上菅田町市民の森 散策エリアについて

- ・ 散策エリアの広さは約 2,000m²
- ・ 森の中に約400mの園路と展望スペースがあります



園路を散策し自然観察を楽しむ



展望スペースからの富士山の眺め

市民の森で初めての「スロープ」

◆ 従来の市民の森

自然地形や環境を生かして整備しており、車いす等による散策は困難でした。

◆ 上菅田町市民の森

- ・ 地形が比較的緩やかな部分があり、上菅田特別支援学校にも隣接していたことから、地域の皆様と話し合いを重ね、『多くの方が森を散策できる場所にしよう！』という方針で合意しました。
- ・ 緑の保全とインクルーシブの視点の両立を図りながら、学校の先生や生徒の皆様の意見を反映し、「車いす等を利用される方も森の散策が可能となるスロープ（※介助者のサポートが必要）」を整備しました。



上菅田特別支援学校の先生方の協力のもと、
施工中に、ストレッチャーを使った実験を実施



完成した市民の森の「スロープ」

令和8年1月24日 | 市民の森の開園に先立ち、地域の皆様に招いた「内覧会」を実施

◆ 当日の感想

“自然の土の感触がよい”

“スロープが歩きやすくとても取組だ”

など、開園を期待する声を多くいただきました。

◆ 市民の森愛護会について

地域の皆様を中心に『市民の森愛護会』が結成される予定です。



内覧会実施の様子

特別支援学校の生徒にも現地を体験してもらいました

令和8年2月5日 | 上菅田特別支援学校高等部の皆さん5名を現地にご案内しました

～ 生徒の皆さんの感想 ～

- ・ 自然の土の道は体験したことがなく、新鮮で楽しかった。運動になってよいと思う。
- ・ 車イスでも入れるようになっていてうれしい。富士山が見えてよかった。
- ・ これまで森に行ったことがなかったが、入れて気持ちよかった。
- ・ 森の中を冒険しているようで楽しかった。



スロープがあるので昇りやすいです



土の園路では車いすへのサポートが必要です



展望スポットでは美しい富士山が見えました

森の中の地形や植生などの自然条件に合わせた
インクルーシブな視点での整備を進めます！

